

2 電話機能

電話をかける	2-2
国際電話のかけかた	2-3
電話番号を通知する	2-3
発信履歴から電話をかける	2-3
短縮ダイヤルで電話をかける	2-3
電話を受ける	2-4
電話に出られないとき	2-4
着信を保留にする	2-4
メッセージを録音する（簡易留守録）	2-4
録音されたメッセージを再生する	2-5
メッセージを削除する	2-5
着信を拒否する	2-5
通話中の操作	2-5
受話音量を調節する	2-5
相手の声を録音する	2-6
通話中に番号メモを登録する	2-6
ハンズフリー通話に切り替える	2-6
通話履歴の確認	2-6
発信履歴を確認する	2-6
着信履歴を確認する	2-7
通話履歴ロックを設定する	2-7
通話時間を確認する	2-7
通話料金を確認する	2-8
ご自分の電話番号の確認	2-8
通話中に確認する	2-8
緊急通報について	2-9
緊急通報位置通知について	2-9







電話をかける

2

電話機能

1 待受画面で電話番号を入力し、を押す

電話がかかります。

- 電話をかける前に、電波の状態を確認してください(1-6ページ)。
- 一般電話へかける場合は、必ず市外局番から入力してください。
- 携帯電話・自動車電話・PHSへかける場合は、「0」から始まる電話番号を全桁入力してください。
- 間違えて入力したときはを押すか、を長く(約1秒以上)押して待受画面に戻します。を押すと、右端から1桁ずつ消去できます。
- 電話をかける先を間違えたときは、発信中であればまたは (中止)を押して発信を中止できます。
- 相手がお話中のときはを押して電話を切り、しばらくたってからもう一度かけ直してください。

2 通話が終わったら、を押す

Point!

- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されています。内蔵アンテナ部分(1-5ページ)を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- TVロッドアンテナは、テレビの電波を受信するためのものです。視聴時以外は収納してご使用ください。
- イヤホンマイクを本体に巻きつけないでください。また、イヤホンマイクを内蔵アンテナ部分に近づけるとノイズが入ることがあります。
- 本機の向きや位置によって通話品質が変わることがあります。

国際電話のかけかた

日本国内で国際電話をかける操作を説明します。

- 国際電話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。詳しくは、お問い合わせ先（17-23ページ）までご連絡ください。操作方法については14-29ページを参照してください。
- 本機は国際ローミングに対応していないため、海外ではご利用になれません。

国際コードと国番号を付加する

国際コードは、国際設定（14-29ページ）であらかじめ設定しておく必要があります。

- 1 待受画面で電話番号を入力→ (メニュー) → 「国際発信」 → 
- 2 相手の国を選択 → 

電話番号の前に国際コードと国番号が付加されます。

- 3  を押す

電話がかかります。

電話番号を通知する


発信者番号通知を「番号通知」または「OFF」にしている場合は、相手の電話機にお客様の電話番号を通知します（12-17ページ）。

発信履歴から電話をかける

発信履歴から、以前かけた電話番号に電話をかけ直すことができます。

- 1 待受画面で  を押す



電話をかけた相手の電話番号と日時が表示されます。アドレス帳に登録されている相手の場合は、名前が表示されます。

- 2 かけたい相手を選択し、 を押す

電話がかかります。

- 3 通話が終わったら、 を押す

短縮ダイヤルで電話をかける

本体アドレス帳に登録されているメモリ番号0000～0009の下1桁と 、またはメモリ番号0010～0099の下2桁と  を押すだけで電話をかけることができます。

- 1 待受画面 → メモリ番号の下1桁 / 下2桁を入力 → 

- アドレス帳に2件以上の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている電話番号にかかります。

電話を受ける

1 電話がかかってきたら、/を押す

電話につながります。

2 通話が終わったら、を押す

Point! ● 着信中にまたはを押して、着信音量を調節できます。

電話に出られないとき

着信を保留にする

かかってきた電話にすぐに出られないときは、応答を保留にできます。


1 電話がかかってきたら、を押す

相手には現在電話に出られないことがアナウンスされます。

2 電話に出られるようになったら、/を押す

電話につながります。

3 通話が終わったら、を押す

Point! ● 応答保留中でも電話をかけてきた相手には通話料金がかかります。
● 応答保留中にを押した場合は、保留中の通話が終了します。

メッセージを録音する（簡易留守録）

電話に出られないときに相手のメッセージを録音できます。最大5件、1件あたり最大30秒録音できます。

1 電話がかかってきたら、/を長く（約1秒以上）押す



応答メッセージが再生されたあと、録音が始まります。

● 録音可能時間が経過するか、通話が終了すると自動的に停止します。

Point! ● 割込通話（15-5ページ）では簡易留守録を使用できません。
● 録音されたメッセージが5件になると録音できません。メッセージを削除してください（14-5ページ）。

録音されたメッセージを再生する





メインメニュー ▶ ツール ▶ 簡易留守録

- 1 「再生」→
- 2 メッセージを選択→

未再生のメッセージには「」が、再生済みのメッセージには「」が表示されます。

メッセージを削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 簡易留守録

- 1 「再生」→
- 2 メッセージを選択→ (メニュー) → 「削除」→ → 「YES」→

着信を拒否する



かかってきた電話を拒否できます。

- 1 電話がかかってきたら、 (拒否) を押す

通話中の操作

受話音量を調節する


相手の声の大きさをマルチファンクションボタンを使って調節できます。

- 1 通話中に を押す
現在の設定が表示されます。
- 2  で受話音量を調節する

相手の声を録音する

通話中に相手の声を録音できます。1件あたり60秒まで録音できます。録音した音声は、データフォルダ(10-2ページ)の「メロディ」フォルダに保存されます。

1 通話中→ (メニュー)→「録音開始」→

- 録音可能時間が経過するか、通話が終わると自動的に停止します。手動で停止する場合は、を押します。

Point! ● Bluetooth®対応機器でハンズフリー通話をしている場合は、録音できません。

通話中に番号メモを登録する

通話中番号メモの内容は、あとで確認したり、電話をかけたりできます。通話中番号メモは最大5件まで記憶できます。


1 通話中にダイヤルボタンを押す

- 通話を終了すると、通話中番号メモが自動的に登録されます。
- 以下の数字と記号を最大32桁までメモできます。
- 通話中番号メモの確認方法については14-23ページを参照してください。

ハンズフリー通話に切り替える

スピーカから相手の声が聞こえるように切り替えることができます。

1 通話中に (🔊)を押す



-  (🔊)を押すと元に戻ります。

通話履歴の確認

以前かけた電話やかかってきた電話(日時や電話番号)を、それぞれ最新の20件まで確認できます。

発信履歴を確認する

1 待受画面でを押す

- 発信履歴を表示中に / を押すと着信履歴が表示されます。

着信履歴を確認する

1 待受画面で☎を押す

- 着信履歴を表示中に☎ / ☎を押すと発信履歴が表示されます。
- 着信履歴では以下のアイコンが表示されます。
 - ☎：着信時
 - ☎：不在着信時
 - ☎：着信拒否時
 - ☎：非通知の着信拒否時
 - ☎：公衆電話からの着信時
 - ☎：圏外時などに電話がかかってきたとき
 - ☎：留守番電話メッセージあり

通話履歴ロックを設定する

通話履歴を確認するときには端末暗証番号の入力が必要となるように設定することができます。

- 1 待受画面で☎ / ☎ → ☎ (メニュー) → 「通話履歴ロック」 → ☎
- 2 端末暗証番号(1-20ページ)を入力
- 3 「ロックする」 / 「解除する」 → ☎

通話時間を確認する

前回通話した時の通話時間や累積通話時間を確認できます。

メインメニュー ▶ 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金

▶ 通話時間の合計を確認する

「累積」 → ☎ → 「時間」 → ☎

▶ 直前の通話時間を確認する

「前回」 → ☎ → 「時間」 → ☎

▶ 通話時間の合計をリセットする

「累積」 → ☎ → 「時間」 → ☎ → ☎ (メニュー) → 「リセット」 → ☎
→ 端末暗証番号(1-20ページ)を入力 → 「YES」 → ☎

- Point!**
- 表示される通話時間は目安です。
 - 累積通話時間では、メールやウェブの通信時間は含まれません。
 - 累積通話時間は、277時間46分40秒以上は加算されません。

通話料金を確認する

前回通話したときの通話料金やEM chipに保存されている累積通話料金を確認します。

メインメニュー ▶ 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金

▶ 通話料金の合計を確認する

「累積」→○→「料金」→○

▶ 前回の通話料金を確認する

「前回」→○→「料金」→○

▶ 表示通貨を設定する

「通貨設定」→○→☰(メニュー)→「設定変更」→○→PIN2 (1-3ページ) を入力→○
→通貨単位 (3文字) を入力→○→レートを入力→○→「YES」→○

▶ 通話後に料金を表示するかどうかを設定する

「通話料金表示」→○→「ON」/「OFF」→○

▶ 通話料金の合計をリセットする

「累積」→○→「料金」→○→☰(メニュー)→「リセット」→○→PIN2 (1-3ページ) を入力
→○→「YES」→○

Point!

- 表示される通話料金は目安です。実際に請求される通話料金とは異なる場合があります。
- 累積通話料金では、メールやウェブの通信料金は含まれません。
- 国際電話をかけた場合は、通話料金は表示されません。

ご自分の電話番号の確認

お客様の電話番号や「ユーザ情報」(4-10ページ)で登録した名前などを確認します。

メインメニュー ▶ アドレス帳

1 「ユーザ情報」→○

お客様の電話番号などが表示されます。

通話中に確認する

1 通話中→☰(メニュー)→「ユーザ情報」→○

緊急通報について

端末操作ロック中(13-2ページ)でも、110番(警察)、119番(消防・救急)、118番(海上保安本部)へは発信することができます。ただし、発信するときは、ローミング設定(14-30ページ)を「自動」に設定してください。

緊急通報位置通知について

「緊急通報位置通知」とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関(警察など)に対して通知するシステムです。

通知する位置情報は、基地局測位情報^{*}です。

^{*} 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります(遠方の基地局電波を受信した場合など)。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 「緊急通報位置通知」機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入した後にご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「118」、「119」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

2

電話機能